

アット東京 第3センター

建物諸元(2017年11月現在)

所在	東京都府中市
主用途	データセンター
敷地面積	6,353.81 m ²
延床面積	19,136.26 m ²
階数	地上10階 地下1階
竣工年月	2008年5月
事業者・所有者	株式会社 アット東京
URL	http://www.attokyo.co.jp/

主な評価項目

I 一般管理事項

- ・自社所有の全センター合同で毎月CO₂削減推進会議を行い、省エネの立案・実施・検証についてセンター間で情報共有・意見交換を実施
- ・共用部の電子掲示板において省エネ啓発活動実施

II 建物、設備性能に関する事項

- ・高効率UPSの導入
- ・CO₂濃度による外気量制御の導入
- ・LED照明への更新

III 運用に関する事項

- ・BEMSデータを基に、無駄のない運用管理を実施

事業所の概要

アット東京のデータセンターは、

- ・信頼性の高い電源供給
 - ・省エネに適した空調設備
 - ・耐震性に優れた施設
 - ・高速大容量接続に適した光ファイバーネットワーク
- などのインフラ面でのメリットとともに、お客さまのニーズに合わせた多彩なサービス、幅広い設備運用技術を活用して24時間365日の安定稼働による、最高水準の環境をご提供します。

事業所における環境負荷低減の取組

第3センターは、アット東京が他のデータセンターにて蓄積したノウハウを基に、改修・運用する事で優れた省エネルギー性能を実現し、CO₂排出量の削減に貢献しています。

更にBEMSにより、建物の省エネルギー性能、エネルギー消費等の監視・管理を可能としました。

これにより効率的かつきめ細やかな空調設備の運用及びエネルギー分析を可能としました。

【主な省エネ対策】

- ・高効率機器の導入(空調設備、UPS、照明等)
- ・全空調設備のインバータ制御による高効率運転
- ・特高電気室の空調自動制御
- ・CO₂濃度による外気量制御の導入
- ・コンピュータ室のパッケージ型空調機に対して、起動時のコンプレッサー台数制限
- 変風量制御
ショートサーチット防止のためのチムニー設置
- キャップリング設備の導入
- ・照明の人感センサー・タイムスケジュール制御の導入
- ・LED照明への器具更新
- ・BEMSを活用した運転解析の実施
- ・共用部空調機の設定温度緩和

事業所外観写真



取組のイメージ

コンピュータ室パッケージ型空調機の変風量制御により、搬送動力の削減と室内温度の安定化。

